

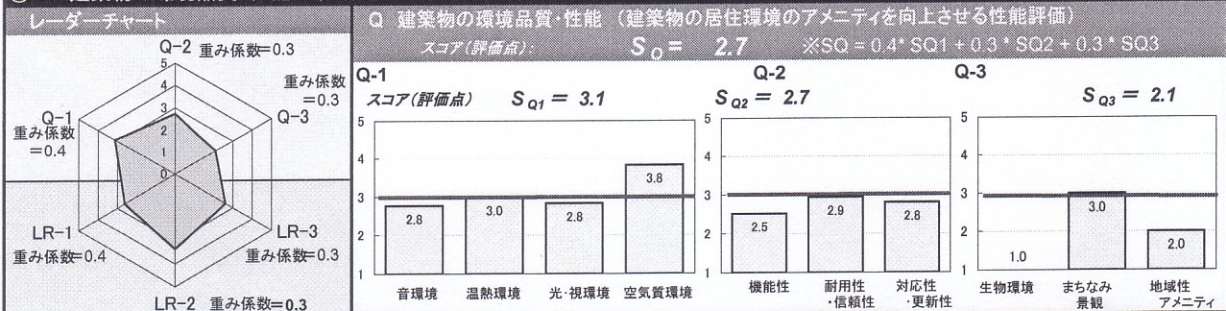
作成日 2006年3月1日 作成者 中路 克己 確認日 2006年4月1日 確認者 中路 克己

① 建物概要

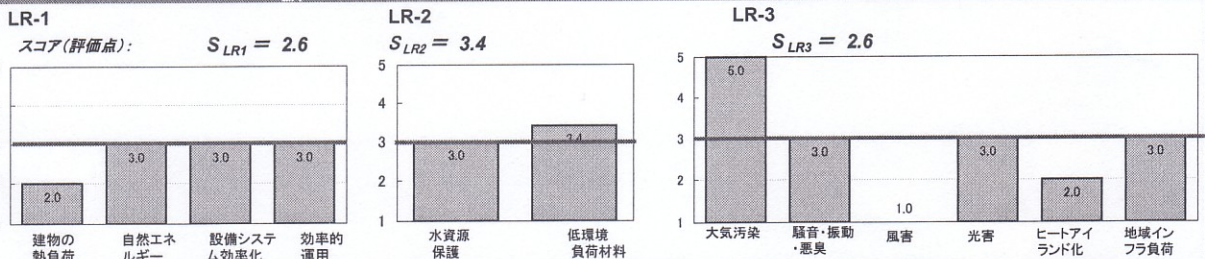
建物名称	綾小路室町マンション			外観パース等
建物用途	集合住宅 事務所 物販店			
建設地・気候区分	京都府京都市 地域区分Ⅴ			
地域・地区	商業地域、防火地域			
竣工年	2007年3月 予定			
敷地面積	562 m ²	階数	地下1F地上7F	図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建築面積	405 m ²	構造	RC造	
延床面積	2,585 m ²	平均居住人員	1 人	
		年間使用時間	8,000 時間/年	

② 建築物の総合的な環境性能評価結果

②-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性(評価分野毎)

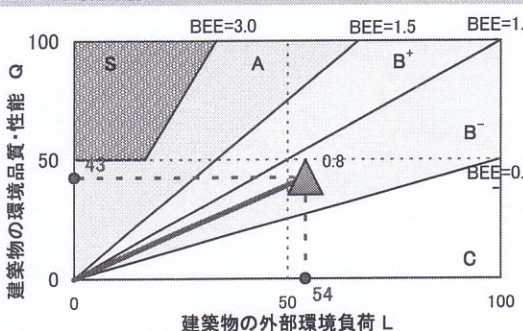


LR 建築物の環境負荷低減性 (建築物の環境負荷を低減させる性能評価)

スコア(評価点): $S_{LR} = 2.8$ ※ $S_{LR} = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$ 

②-2 建築物の環境性能効率(BEE: Building Environmental Efficiency)

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{43}{54} = 0.8$$

$Q = 25 * (S_Q - 1)$ * S_Q : Score of Q category
 $S_Q = 0.4 * SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3$
 $L = 25 * (5 - S_{LR})$ * S_{LR} : Score of LR category
 $S_{LR} = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

③ 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

③-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	10	20	30	40	50
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²						
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²						
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						

③-2 デザインプロセスの評価

配慮項目		備考
設計段階		注1: 評価結果の表示は①～②まで
1 有資格者による設計		注2: 敷地選定に関する評価は対象外。当該敷地に建てられる標準的な建築物の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。
建設段階		注3: ③の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。
1 環境管理計画		